

## あなたが支える市民活動応援事業実績報告書

大分市長 足立 信也 殿

所在地 大分市宮河内ハイランド14-16  
団体名 高齢者体力づくり研究会  
代表者氏名 石橋 健司  
電話 097-528-1610  
担当者名 [REDACTED]  
担当者連絡先 [REDACTED]

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第13条の規定により、下記のとおり報告します。

### 記

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| 1. 交付決定年月日     | 令和 7年 9月 9日      |
| 交付決定番号         | 協働第 1601号        |
| 2. 事業名         | <u>転倒予防教室</u>    |
| 3. 補助金の交付決定通知額 | <u>79,071円</u>   |
| 4. 補助金の概算交付額   | <u>0円</u>        |
| 5. 補助金の精算額     | √ <u>79,071円</u> |
| 6. 事業の成果       |                  |

地区の自治公民館（宮谷公民館、宮河内ハイランド公民館、迫公民館、広内公民館）に集まった高齢者を対象にして、転倒予防教室を開催しました。  
転倒予防教室の内容は、健康に関する講話、およびストレッチと筋トレを実施しました。

7. 添付書類 (1)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書  
(2)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書  
(3)その他市長が必要と認める書類

(この内容は、大分市のホームページ等で公表いたします。)



あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書

団 体 名	高齢者体力づくり研究会			
事 業 名	転倒予防教室			
主な活動地域 ※該当する□に チェックしてく ださい。	<input type="checkbox"/> 市内全域 <input type="checkbox"/> 大分中央 <input type="checkbox"/> 大分東部 <input type="checkbox"/> 大分西部 <input type="checkbox"/> 大分南部 <input type="checkbox"/> 南大分 <input checked="" type="checkbox"/> 鶴崎 <input type="checkbox"/> 大南 <input type="checkbox"/> 植田 <input type="checkbox"/> 大在 <input type="checkbox"/> 坂ノ市 <input type="checkbox"/> 佐賀関 <input type="checkbox"/> 野津原 <input type="checkbox"/> 明野			
実施時期 実施場所 実施内容 (目的・経過等)  ※別紙添付可	時期 (月)	実施場所	受 益 対象者数	実 施 内 容 ※目的・経過等をできるだけ詳細に
	2	宮谷公民館	15	<p>本事業は、地区の自治公民館を巡回し、集まった高齢者を対象に、転倒予防教室を開催するものです。</p> <p>目的は、高齢者が、自分の健康や体力について理解を深めること、生活の質を向上させる意欲を持つこと、また、仲間と楽しいひとときを過ごすことです。</p> <p>教室の内容は、健康、体力に関する講話、ストレッチと筋トレの実施です。どの公民館においても、同様の内容で実施しました。</p> <p>インフルエンザ、コロナウイルスなどの感染予防対策については、消毒用品などを準備し、換気は十分に配慮しました。</p>
	2	宮河内ハイランド公民館	25	
	3	迫公民館	30	
	3	広内公民館	9	
			合計 79	
使用した 広報手段と その効果	<input type="checkbox"/> ホームページ <input checked="" type="checkbox"/> チラシ、広報誌 <input type="checkbox"/> facebook 等の SNS <input type="checkbox"/> その他（具体的に）			
活動目標の報告	<p>広報の効果</p> <p>広報は、高齢者団体の世話人と高齢者体力づくり研究会が、教室開催の日程等を相談して決定した後、世話人が高齢者に通知するので、十分周知されています。</p> <p>会費収入、事業収入や寄付金収入等の自己収益金の拡大、参加市民等の受益対象者の増加目標に取り組んだ結果</p> <p>本年度の自己収益金は、会員の寄付のみであり、今後、協賛団体の探索に努めたい。</p>			
事業の成果	<p>地域への効果について（対象地域にどのような効果があらわれたのかを記入）</p> <p>地区内の三つの高齢者団体が、高齢者体力づくり研究会と連携し、教室の開催を継続しています。</p> <p>市民への効果について（市民福祉の向上にどうつながったのかを記入）</p> <p>教室に参加した高齢者は、運動、健康等に関する情報を獲得し、身体運動の実施によって心身をリフレッシュさせます。さらに、情報の獲得、運動の実施が、高齢者の日常生活の改善の意欲向上の一助となることが期待されます。</p>			
来年度に 向けた課題	<p>教室一回あたりの参加人数は平均 20 人前後で、効率的な運営が行われています。従って、今後も、この数値は確保したい。また、教室の内容を充実させたい。</p>			

# あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書

事業名： 転倒予防教室

1 【収入】 (単位：円)

項目	金額	説明(積算等)
補助金	✓ 79,071	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費	✓ 0	
寄附金	✓ 31,254	会員の寄附
その他	✓ 0	
合計	✓ 110,325	

2 【支出】 (単位：円)

項目	金額	説明(積算等)
報償費	✓ 80,000	教育関係(大学名誉教授(県内)), 専門的な知識を要する事業における講師
旅費	✓ 591	講師の会場への交通費
消耗品費	✓ 29,734	消毒用品, SDカードリーダー, トナー, 電池, 文具など
合計	✓ 110,325	

報償費、旅費、消耗品費の領収書の写しを添付しました。